

第1回 とうえい志~材搬出(体験)会

2月23日(土) 13:00~

~梨沢(小林地区) 写真の看板前に集合!~

●対象者・目的:

- ①経験者→志~材を出して、とうえい木の駅自立運営資金をみんなの汗と志で調達しよう。
- ②初めての方→林地残材搬出・木の駅出荷体験しませんか?

●プログラム:

- ①トビやロープで木落とし
- ②チェーンソーで玉切り
- ③自己検尺(初めての方のみ練習)
- ④軽トラに積み込み
- ⑤古戸土場の「志~材」置き場に荷下ろし

●参加者にはオニ券1枚(500円相当)進呈

●持ち物:山仕事のできる服装、軍手、ヘルメット(貸出します)、使える方は、チェーンソー、トビなど。



奥三河木の駅プロジェクト報告会

~この1年とこれからの木の駅~

●2月22日(金)19:00~

●東栄町グリーンハウス2F研修室

●内容

- ①とうえい木の駅プロジェクト
- ②秋葉道・木の駅プロジェクト
- ③日本と欧州の薪エネルギー事情
森 大顕 (地域再生機構)

*右:読売新聞記事、本事業担当
欧州から帰国2週間!薪エネルギー利用の最新情報をゲット!

間伐材の薪「新エネ」に

薪を焼くボイラーやストーブの利用を呼びかけ、国内や欧州などの山田で「エネルギーの地産地消」に取り組みNPO法人地域再生機構(岐阜県)の理事・森大顕(59)が引、ボイラーの先進地・欧州への視察の旅に出発する。期間のなかで訪欧する森さんは、13日に名古屋市内であった社行各で、「現地から見てほしい」経験を伝えます。

「薪を焼く」(千田 龍彦)

森さんは約3週間、ドイツ、オーストリア、現地の新ボイラーを回り、現地のボイラー・メーカーや、ボイラーを運用している施設や家庭、薪づくりの現場などを訪ねる。

訪欧は、森さんが木質チップで扱われながら間伐材の活用を目指す木の駅プロジェクトで、森さんは約3週間、ドイツ、オーストリアを回り、現地のボイラー・メーカーや、ボイラーを運用している施設や家庭、薪づくりの現場などを訪ねる。

森さんは約3週間、ドイツ、オーストリアを回り、現地のボイラー・メーカーや、ボイラーを運用している施設や家庭、薪づくりの現場などを訪ねる。

ウラ面の記事は「新林業新知識2月号」での連載第1回です。秋頃にとうえい木の駅掲載予定、お楽しみに。